はやま通信

≪学校だより　ＮＯ．３≫
令和５年　５月２９日発行
栗東市立葉山小学校
児童数３９８名(5/29現在)

教育目標　はっきり話し、しっかり学ぶ　葉山っ子　やさしさあふれる　葉山っ子　まいにち元気な　葉山っ子
重点目標　～自ら学び、自分の成長を実感しながら、仲間とともに伸びようとする子の育成～

「ＡＩ」と「ＡＩＳＡＴＳＵ」

校長　池田　隆

コロナ禍の終結とともに、昨今は、自動運転や遠隔管理による無人化など、ＡＩ技術、ロボット技術、ＩｏＴの進化によって「Society5.0（ｿｻｴﾃｨ･ｺﾞｰ･ﾃﾝ･ﾚｲ」（全ての人とモノがつながって共有され、新たな価値を生み出す新たな未来社会）に近づいていることを実感します。

最近、チャット形式でＡＩが回答を生成する「人工知能チャットボット」がよく話題となっています。「挨拶ができる子にするにはどうしたらよいですか。」と聞いてみると、次の回答でした。

1. 親しくなる：子どもは一般的に親しくなった人に話しかける傾向があります。友好的で親しみやすい姿勢で接するようにしましょう。
2. 自信をつける：挨拶をすることができることを自信を持って示し、ほめることで子どもの自尊心が高まることがあります。
3. 練習する：子どもと共に挨拶の練習を行い、自然な状況で挨拶ができるように彼らを練習させます。
4. 模範を示す：子どもに挨拶をする習慣を身につけさせるために、自分自身がそのような行動を示すことが大切です。
5. 役に立つ情報を与える：挨拶の重要性と正しい方法について説明し、子どもに理解を促します。 これには、誰かに挨拶をする理由や、適切な言葉や動作を使うことが含まれます。

数年前に、テレビ番組でＡＩが出した答えに従って人々が行動を決めるという未来社会が描かれていました。「挨拶をする」という極めて人間的でコミュニケーションの基本となることについても、ＡＩは様々な情報の中から解決方法を回答します。しかし、私たち人間は、情報を鵜呑みにして判断をゆだねるのではなく、ＡＩ、アプリ、システムなどの「ツール」を必要に応じて利用し、判断の材料にしてうまく活用していくことが大切だと考えます。

朝、私が立っていると、自分から進んでとても気持ちのよい挨拶をしてくれる子、私の「おはよう」にきちんと返してくれる子が多くいます。しかし、挨拶ができない子もいて、恥ずかしさや照れが理由もありますが、やはりその子の状態や成長が心配になります。

社会で生きる上で、挨拶ができることは大切です。「挨拶」ができるだけで「自分を開き、相手を認めること」、「相手との会話のきっかけづくり」、そして、「相手から自分がよくみられ、人間関係がよくなる」効果があると言われています。保護者の皆様、お子様は家で挨拶されているでしょうか。人と人とのつながりを大切にするためにも、ぜひ家庭・地域で今後も挨拶に力を入れていただき、「おはようございます」「行ってきます」「行ってらっしゃい」「いただきます」という家庭でのあいさつ、「こんにちは」「ありがとうございます」といった地域でのあいさつが多くなるようにしていただければ幸いです。

《６月の主な行事予定》

月	火	水	木	金	土	日
			1 いじめ防止強化月間 眼科健診（3・5年）	2 プール掃除 校内美化活動	3	4
5 クラブ委員会 なし	6 音楽参観②③ 代表委員会	7 校内音楽会②③	8 歯科検診(2・4・6年)	9 3年校外学習 (消防署・びわ湖ホール)	10	11
12 委員会 ふれあい月間（～7/7）	13 耳鼻科健診(1年)	14	15 プール開始 6年校外学習 (奈良)	16 はやま家学ウィーク（～22日）	17	18
19 クラブ委員会 なし	20	21 PTA オアシスサ運動	22 ５年校外学習 (アクア琵琶・ひだまりの家)	23	24	25
26 クラブ	27 学校協議会AM	28	29 ほのぼの相談日	30		

令和４年度葉山小学校　学校教育方針説明会資料を配布いたしました

5/24（金）、紙面による学校教育方針説明会として、学校教育目標や具体的な取組、学校の確認事項等の資料を配布させていただきました。資料をお読みいただき、ご不明な点があれば学校にお問い合わせください。　**※資料は、保護者のみの配布です。**

熱中症対策について

気温と湿度が上がってくる時期です。学校では、熱中症対策として次のように取り組みます。

〇体育学習と休み時間の外遊びについて

・気温と湿度を測定し、暑さ指数（ＷＢＧＴ）を算出して運動場・体育館での体育学習や休み時間の外遊びができるかどうかを判断します。

〇暑さ対策

・暑さで息苦しいときや、運動時は、マスクを外します。
・日傘やネッククーラーを活用し、下校時は寄り道をせず、速やかに下校します。
・外遊びや登下校時は、黄帽を必ずかぶります。

※熱中症予防のため、お子様の様子を見て、お茶などの水分は1日過ごせるぐらいの量を持たせていただくなどの対策をお願いします。（6～10月はスポーツドリンクも可です。）